

KIRAKIRA ふなばし

町工場に吹かせる新しい風。コンクリート製造から考える環境問題

笠尾さんのお仕事

私は吉田建材(株)船橋工場で生コンクリートの製造にかかる骨材の検査などを行っています。

主に、品質管理を任されていて、施行者が安全にコンクリートを扱えるように、スランプ、空気量、骨材試験などの試験を実施しています。

生コンクリートは、水、砂、セメント、砂利の4つでできています。単純なものの組み合わせに見えますが、気温や気候、材料の状態などで全く違うものになります。

そのため、コンピューター化が進んでいてもコンクリートを生産する側としての経験が必要だと日々感じています。まだ入社して半年ですが上司、先輩の背中を見て学んでいきたいと思っています。

大切にしていること

安全を第一に活動しています。

工場にはさまざまな危険が潜んでいて、少しでも気を抜くと大事に至ります。基本的なことですが、工場内で決められたルールを守り、事故を起こさず施行者に製品を届けられるように努めています。

お人柄やご趣味

写真、動物園、水族館、空港、料理、ピアノ、カフェ巡りなど趣味は多い方です。休みがあれば、自分の好きなことに時間を使いリフレッシュをしています。特に甘いものが大好物で、一生懸命働いたあとに食べるパフェは本当に美味しいです。

夏には、8日間の休暇があります。友人と旅行に出掛けたり、家族に料理を振舞ったりと今から計画をしていますが、既に夏が待ちきれません。

これから

吉田建材は、生産者としてつくる責任を持って活動をしています。

生コンクリートは製造後、数時間で硬化をしてしまうため建設現場で余ったコンクリートのほとんどは処分をしています。このコンクリート処理に係る二酸化炭素排出量は、製造するよりも多いと言われています。そこで、吉田建材では余ったコンクリートを回収し、鉢植えやテーブル、文具置き等に変身させ、再利用できずに産業廃棄物として処分されてしまうコンクリートに新たな付加価値を生み出しています。

船橋には多くの工場が立ち並んでいます。環境問題解決に舵を切り始めた船橋で、今後も活動をしていくうえで「SDGs」を意識し、社員一丸となって地域の発展に寄与していきたいです。



吉田建材株式会社船橋工場 かさお 笠尾 まなみ 舞波さん

企業data

吉田建材株式会社船橋工場

代表者名 よしだ ひろし 吉田 博

所在地 千葉県船橋市金杉4丁目1-10

TEL 047-438-3354

事業概要 生コンクリート製造販売

WEB <https://www.yoshiken-co.jp/index.html>



貴社で働く仕事人を紹介ください。

お問い合わせ 総務課 数原 TEL:047-432-0211